

# 実行力



著者:[日] 石田淳

出版者:三笠書房

出版时间:2007-6-20

装帧:

isbn:9784837976424

人前で話すのが苦手である営業マンが、月間目標をなかなか達成できずに苦労していたのに、なぜか独立し、さらに経営者として、もがき苦しむ日々をすごした後に、著者の人生を変えたのが、「すごい実行力」に出会ったことだそう。

「人前で話すのが苦手」、「もがき苦しんだ」は著者自身の感覚であって、「月間目標が未達成」なのに「経営者として独立」したのは事実である。感覚はさておき、この事実だけで。既にすごい実行力ではないだろうか。

私達が求めるものは、「怠け者で、やる気がまったくない者」が身につける事ができる「すごい実行力」である。

独立ができるほどの人は、既にそれだけで、実行力を持っている。さらに、第一章「この10ページの「すごい力」を試してください」に至っては、すごかった結果は書かれているが、具体的に何をどうするはと記載されていない。そこで分かったことは

、著者自身が述べている通り、多くの成功者を見てきていて、その共通点もつかんでいるとう事だ。「ところで何をどう試すんだ？」と言う疑問もさておき、多くの成功者を見ること自体、私達の周りにはあまり見られない。

最初の10ページが「意味ありげ」であるかのような第一章の目次であったので読んだのだが、そこで感じたことは、もともと実行力のある人が、行動科学に出会い、体系的に理解できたと言うことである。さてこの後、読み進めるモチベーションが皆さんと同じように私にもなくなったのでパラパラと7, 8ページ飛ばした。

そこに飛び込んできたのが「”大金がほしい”ではなく”豪邸がほしい”と思え」である。俄然読む気になり、一気に読み終える事ができた。

なぜなら、モチベーションの低いことを、確実に成し遂げられる方法が具体的に途中のページに書かれてあるからだ。

冒頭に書いた「怠け者の自分でも実行できる」方法が、本書には書かれてある。

それを読み取る為のキーワードは、”ニード”と”メリット”。

筆者は言う、暑い部屋でコートを着ることが、今日もできなかったと嘆いていないか、早起きをしたいのに、そのための行動として、布団のずれを毎朝測定していないか。

日常には、目的と手段、目的と行動が全く合っていないことがいっぱいある。

履き違いた靴を取り替えるだけなのだ。

作者介绍:

這五點誰都能夠做得到。您最先要做的事是，快來試一試。

- 1.想想實現後的好處。
- 2.將不做會面臨到的困境寫出來。
- 3.模仿一個「可以做到的人的做法」。
- 4.從「最不拿手的工作」開始做起。
- 5.確立目標後就「向大家宣佈」。

石田淳，日本行動科学management第一人。日本行動科学管理所所長。N个株式会社代表（懶得翻譯那些片假名了。。。）

- 目录: 1章 この10ページの「すごい力」を試してください  
2章 「自分を乗せるのがうまい人」ほど成功する!  
3章 この「効果」だけは、一人の例外もありえない  
4章 一〇〇%の実行力ー確実に「夢をかなえる人」になる!  
5章 続ける技術ー「精神力」は一切必要ありません!  
6章 「三日で結果が出る」を体感してみよう  
••••• ([收起](#))

[执行力\\_下载链接1](#)

标签

评论

-----  
[执行力\\_下载链接1](#)

书评

-----  
[执行力\\_下载链接1](#)